

めんそーれ沖縄三線ライブ

花未来プラザホール

地域貢献室

地域と共に暮らしを楽しく豊かに

「沖縄ライブと交流市」が花未来プラザで開催されました。新型コロナ渦の影響での様々なイベントが中止・自粛の時期から、ようやく多くの人々が集まる機会が出来ました。

沖縄をテーマにした交流市では、地域活動支援センターとホオノキplusハナキリンが合同で沖縄そば&黒糖ミルクティーの出店。マスタードからは色鮮やかな雑貨販売の出店をしました。

「やっぱり人がたくさん集まるイベントは活気があって、私たちもやっていますごく楽しかったです。皆さんに喜んでいただけて良かったです。」(出店者さん)

「楽しいイベントだったので、また参加したいなと思いました。」(出店はどれも美味しくて良かったです。)(お客さん)



ステージでは琉球民謡三線パフォーマーの新田開山さんが多彩な曲を披露し、踊り出す人が出るほどの大盛況となりました。新田開山さんからは

「なかなか唄う機会がない中、多くの方々に参加してください、私自身も久しぶりに楽しい時間を過ごせて嬉しかったです。ありがとうございました。」とのお話をいただき、お客様さまからも

「三線での色々な曲を弾いて頂き有難かったです。リズムに乗りすぎて踊り出すところでした。抑えるのが大変でした(笑)」と会場は80人を超すたくさんの方で賑わっていました。(清藤・廣瀬)

ふれあい共生会 寄付のお願い

ふれあい共生会では、地域の夏祭りの開催や地域に新たに高齢者認知症グループホームを開設。地域交流スペース等を運営し地域福祉の向上に取り組む活動を行っています。これらの活動資金として皆様からのご寄付を受け付けております



【ご寄付の問い合わせ】

ふれあい共生会 法人本部 担当：佐藤

TEL 06-6699-1900

ふれあいだより



特集

めんそーれ沖縄三線ライブ

法人から4月新年度のご挨拶
シンガポール看護実習見学者との交流
各事業所からのトピック



発行日 2023年5月1日
発行元 社会福祉法人ふれあい共生会 広報委員会
場所 大阪市東住吉区矢田3丁目16番8号

法人から4月新年度のごあいさつ

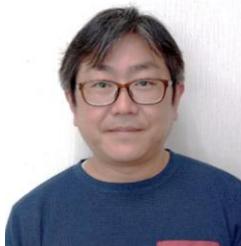
高齢在宅施設長・花未来プラザプラザ長 川嶋 初音

新しく入職された方々、まずは入職おめでとうございます。皆さんをふれあい共生会の仲間としてお迎えすることができて本当にうれしく思います。どうか、今抱いている初心の気持ちを忘れず学んでいってください。皆さんの活躍を心より期待しています。ご利用者、ご家族、近隣の住民の方々、いつもふれあい共生会の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。法人も新年度となり、新しい職員を迎え新たな気持ちで社会福祉の使命の下、職員一丸となってサービスの向上に努めてまいります。今後ともよろしく願い申し上げます。



特別養護老人ホーム花 嵐 施設長 時岡 誠吾

昨年10月より新しく施設長に就任させていただきました時岡誠吾と申します。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により多くの制限が課せられる中、ご家族の皆様には感染拡大防止のためにご協力いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。今年度も、ご入居者様の健康と安全を第一に考え、徐々に施設での活動再開、一層のサービス向上に努めてまいりますので、ご要望・ご意見をいただけますよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。新年度が皆様にとって健康で幸せな年でありますように、心よりお祈り申し上げます。



在宅サービスステーションもくれん 施設長 羽室 剛

4月になって新しい年度が始まりました。少しずつ社会活動も動き出し、ふれあい共生会にも新しい仲間が入職し、新しい風が吹き込んできました。法人としてご利用者様をはじめとする皆様には、これまでの活動状況にご協力頂きありがとうございます。少しずつ動き出した社会の中で感染予防に配慮しつつ、これまで自粛してきた活動を利用者の皆さんと共に再開していきたいと考えています。地域生活の中でたくさんの楽しみを一緒に見つけ、たくさんの笑顔が見れるように取り組んでまいりますので、これからもよろしく願い申し上げます。



シンガポール看護学生さん見学来所

海外の学生さんたちとのコミュニケーション 高齢・障がい 在宅各サービス

シンガポールのナンヤンポリテクニクより看護学生が見学実習に来られました。障がい・高齢の各サービスの見学、創作活動やレクリエーションへの参加を通して利用者様や職員と交流をして頂きました。日本の福祉サービスに関心を持たれており、多くの質問があり職員も日本とシンガポールの福祉の違いを知ることができました。また、シンガポールでは浴槽につかる文化がないようで浴場の様子を見て驚かれていたり文化の違いを知る機会にもなりました。利用者様も一生懸命英語で話しかけたり、普段できない体験ができて楽しまれていました。(末方)



各事業からのトピック



- おもちつき
3年ぶりにもちつきを行いました。今年は、感染対策のため、各フロア入れ替え制で実施しました。みなさん、いざ杵を持つと昔を思い出すのか、リズムよくお餅をつき、楽しんでおられました。その日のおやつはおしるこで、出来上がったお餅はお正月の鏡餅となりました。
- お正月の様子
1月1日の昼食はおせち料理でした。「豪華やね!」「おいしいね」と皆さん美味しそうに食べておられました。おせち料理のあとは、毎年恒例の「お年玉抽選会」を行いました。ひざ掛け、レッグウォーマー、靴下などの景品が用意されており、館内放送で番号を読み上げると「当たった〜」と歓声があがり、和やかな雰囲気になっていました。



高齢デイサービス 花 嵐

- 忘年会
今年の出し物の目玉は、法人事務局職員による落語会でした。本格的な落語で30分におよぶ大熱演!「すごいな」と皆さん感心し、笑いあり楽しいひと時をすごしました。
- 干支かざり
毎年10月くらいになると、利用者様より「今年はどんなん作る?」「はやめにつくりはじめよう」と声があがります。みなさん干支かざりを楽しみにされており、10月くらいから少しずつ作り始めています。職員も素材やレイアウトにこだわり、試行錯誤しながら作り、立派な干支飾りが完成しました。(花田)

